

H28年度 新人研修プログラム 3年目

《 目 的 》

患者を全人的にとらえ、理論的な理解をもって看護展開ができる

《 行動目標 》

1. 部署の専門性に応じた症例の知識を深め、個別的看護ケアが展開できる
2. 二次感染および医療事故を防止できる
3. 受け持ち看護師としてチーム医療の中での自己の役割を果たすことができる
4. プリセプターとしての役割を果たすことができる
5. ケーススタディをまとめて自己の看護観を振り返る

《 注意事項 》

- ※ 各研修会は、筆記用具を持参し時間厳守の上お集まり下さい。
尚、研修日程はその都度お知らせしませんので各自、勤務等の調整をお願いします。
- ※ 各提出物（A4 ワープロ 表紙無し 10～11 フォント）はコピーをし、コピーを提出して下さい。原本は自分で管理し研修時に持参して下さい。提出物は代表者がまとめて担当の（ F ）に12時までに提出して下さい。
- ※ 参考文献「わかりやすいケーススタディの進め方：照林社」です。
- ※ 看護協会の研修においては、参加証提出によって出席が認められますので、研修終了後一週間以内に提出して下さい。（別紙参照）
- ※ 研修は全研修参加をお願いします。体調不良などで欠席となる場合は、担当教育委員まで連絡をして下さい。研修終了できない場合は次年度に全て再研修となります。

	研修日	事前提出物	テーマ	ねらい	内容	講師	印
1	4/30 (木) 15:00~ 16:20	4/23 (木)	プリセプター フォローアップ1	プリセプターとしての現状を振り返ったり、悩みを打ち明けたりして、今後のプリセプターとしての在り方を見出すことができる	プリセプターとして困っていること、悩んでいること、順調にしていること等をディスカッションする	教育委員	
2	6/18 (木) 15:00~ 16:20	6/11 (木)	プリセプター フォローアップ2	プリセプターとしての役割を果たし、自らの成長に気づくことができる	プリセプターとして自らが工夫した点や心がけたことを出し合い、自分の成長を振り返る	教育委員	
3	7/16 (木) 15:00~ 16:20	7/9 (木)	ケーススタディとは	ケーススタディを理解することができる	ケーススタディについて事例を通して理解する		
4	9/17 (木)	9/10(木)	フィジカルアセスメント	フィジカルアセスメントとその対応を学ぶ	フィジカルアセスメントの実際	教育委員	
5	9/25(金)	7/1~ 申し込み	看護職のためのメンタルヘルスとストレスマネジメント	ストレスマネジメントを身に付けるための手がかりとして、看護職のメンタルヘルスとストレスマネジメントを学ぶ	メンタルヘルスとは ストレスマネジメントとは ストレス解消法など	県看護協会	
6	11/20(金)	9/4~ 申し込み	インシデントから学ぶ医療安全	ヒューマンエラー防止に関する医療安全技術を効果的に実践する方法を学ぶ	ヒューマンエラー発生のメカニズム エラー対策の考え方 演習	県看護協会	
7		10/22(木)	ケーススタディの中間報告	受持ち患者の中で心に残った事例をまとめることができる	抄録をまとめて提出できる	各所属	
8		12/3(木)	ケーススタディの最終提出	ケーススタディとしてまとめ、自分の行った看護実践を振り返ることができる	抄録をまとめて提出できる	各所属	
9	1/21(木)	12/3(木)	ケーススタディ発表	多角的に看護を振り返ることができる			所属 長印

F 氏名

最終提出日 () 確認印 ()